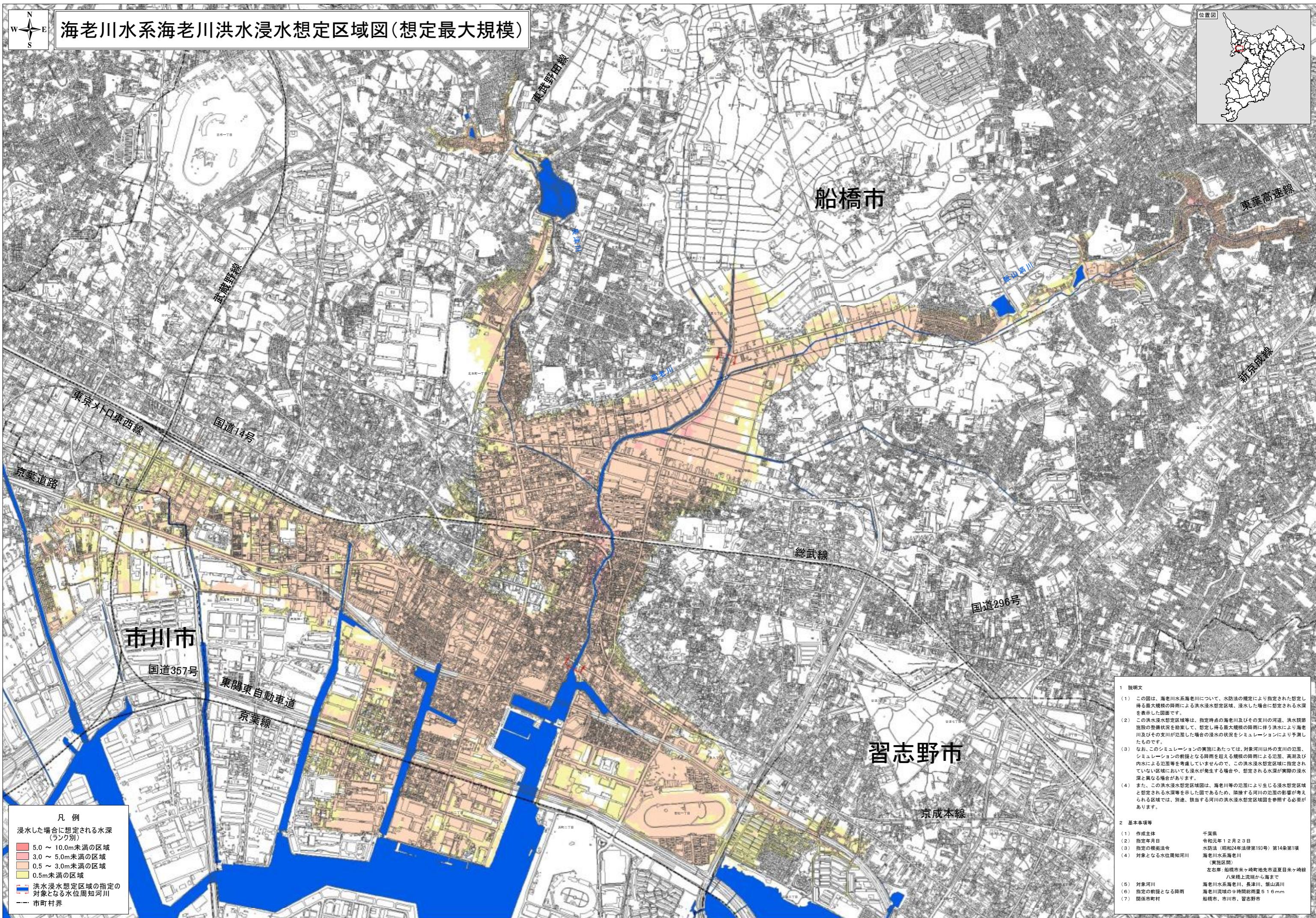




海老川水系海老川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



凡 例	
浸水した場合に想定される水深 (ランク別)	
■	5.0 ~ 10.0m未満の区域
■	3.0 ~ 5.0m未満の区域
■	0.5 ~ 3.0m未満の区域
■	0.5m未満の区域
■	洪水浸水想定区域の指定の 対象となる水位周知河川
—	市町村界

- 1 説明文
- この図は、海老川水系海老川について、水防法の規定により指定された想定される最大規模による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - この洪水浸水想定区域等は、指定時点の海老川及びその支川の河道、洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により海老川及びその支川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものであります。
 - なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
 - また、この洪水浸水想定区域図は、海老川等の氾濫により生じる浸水想定区域と想定される水深等を示した図であるため、隣接する河川の氾濫の影響が考えられる区域では、別途、該当する河川の洪水浸水想定区域図を参照する必要があります。
- 2 基本事項等
- 作成主体 手取県
 - 指定年月日 令和元年 12 月 23 日
 - 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
 - 対象となる水位周知河川 海老川水系海老川(実施区間)
左右岸: 船橋市米ヶ崎町地先市道夏目米ヶ崎線
八栄橋上流端から海まで
 - 対象河川 海老川水系海老川、長津川、簗山溝川
 - 指定の前提となる降雨 海老川流域の9時間総雨量 516mm
 - 関係市町村 船橋市、市川市、習志野市